

令和8年1月14日

お客さま各位

鹿沼相互信用金庫

信用金庫役員等を騙った不審なEメールに関する情報について

平素は鹿沼相互信用金庫をご愛顧いただきありがとうございます。

昨年末頃より、本人のものではないメールアドレスを利用し、信用金庫の理事長や役員等の代表者を騙り、「業務プロジェクトの対応のためのLINEグループの作成」を依頼する不審なメールが全国的に確認されています。（当金庫での発生は報告されていません。）

このような信用金庫の代表者を騙る不審なメールは、信用金庫職員宛のみならず、信用金庫のお客さまに対しても送付されていることが確認されています。

不審なメールの指示に従い、LINEグループの作成を行ったうえで、メールへの返信を行うと、振込の要求等が行われる可能性があります。

このような不審メールの指示に従うと、金銭的な被害に遭う恐れや、コンピュータウイルスに感染する恐れがあるので、不審メール受信時には、添付ファイルの開封やリンク等を開かずに削除していただきますようお願い申し上げます。

今後も内容を変えた新たな不審メール（詐欺メール）が発生することが十分想定されますので、受信した場合は、以下の点にご注意いただきますようお願いいたします。

■本文中のリンクをクリックしない。

- ☛フィッシングサイトに誘導され、IDやパスワードを盗まれたり、ウイルスに感染したりする可能性があります。

■添付ファイルを開かない。

- ☛ウイルスに感染する可能性があります。

■返信しない。

- ☛ウイルスを送り付けられる等、更なる攻撃を受ける可能性があります。

万が一、不審なメールを受信し、リンクをクリックしてしまった場合等は、速やかにお取引店舗までご連絡をお願いいたします。

今後とも鹿沼相互信用金庫をよろしくお願い申し上げます。

【不審なEメールの情報】

「LINEグループの作成を求める不審なEメール」 (その1)

信用金庫職員宛に送られた不審なEメールの一例です。

差出人：●● ●● < x x x x @ x x x >

件名：□□信用金庫

- ・差出人の「●● ●●」には自金庫の役員名が記載されている
- ・メールアドレスはランダム

- ・件名の「□□信用金庫」には自金庫名が記載されている

本文：

お疲れ様です。

本メールを受信されましたら、今後の業務プロジェクト対応のため、新しいLINEのワークグループを作成していただけますでしょうか。

グループへの他のメンバーの追加につきましては、私が参加した後に手配いたしますので、先に招待は行わないようお願いいたします。

グループ作成が完了しましたら、当該グループの招待用QRコード（または招待リンク）を発行のうえ、本メールにご返信いただけますと幸いです。

私がQRコードからグループに参加し、その後の業務調整を進めさせていただきます。

お手数をおかけいたしますが、何卒よろしく願いいたします。

代表取締役社長

●● ●●
□□信用金庫

- ・署名の「●● ●●」には自金庫の役員名が、「□□信用金庫」には自金庫名が記載されている

「LINEグループの作成を求める不審なEメール」 (その2)

差出人：代表取締役< x x x x @ x x x >

・メールアドレスはランダム

件名：□□信用金庫 — ●● ●●

・件名の「□□信用金庫」には自金庫名が、
「●● ●●」には自金庫の役員名が記載されている

本文：

メールを受け取った後、

今後の業務プロジェクトに対応するため、新しいLINEのワークグループの作成をお願いいたします。

グループへの他のメンバーの追加は、私が参加した後に行います。

グループ作成が完了しましたら、そのグループのQRコードを生成し、このメールにご返信ください。

私がQRコードからグループに参加し、その後の業務調整を進めさせていただきます。

お手数をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

「LINEグループの作成を求める不審なEメール」 (その3)

差出人：●● ●● < x x x x @ x x x x >

件名：□□信用金庫

本文：
業務の都合で、会社のLINEグループを作ってもらえますか？
財務担当の方も一緒に入れてもらえると助かります。

グループができたら、
参加用のQRコードをメールで送ってください。
こちらから参加して、段取りを進めます。

- ・差出人の「●● ●●」には
自金庫の役員名が記載されている
- ・メールアドレスはランダム
- ・件名の「□□信用金庫」には
自金庫名が記載されている

「LINEグループの作成を求める不審なEメール」 (その4)

信用金庫顧客宛に送られた不審なEメールの一例です。

・ Eメール本文

差出人：●● ●● < x x x x @ x x x x >

件名： △△△株式会社

本文：
添付文書を詳査し、計画どおりに処理・終了せよ

●● ●●

- ・ 差出人の「●● ●●」には送り先企業の代表者名が記載されている
- ・ メールアドレスはランダム
- ・ 件名の「△△△株式会社」には送り先の企業名が記載されている
- ・ 「●● ●●」には送り先企業の代表者名が記載されている

・ Eメールに添付されたファイル（PDFファイル）の内容

△△△株式会社

メールを受け取った後
今後の業務プロジェクトに対応するため、新しいLINEのワークグループの作成をお願いいたします。
グループへの他のメンバーの追加は、私が参加した後に行います。
グループ作成が完了しましたら、そのグループのQRコードを生成し、このメールにご返信ください。

私がQRコードからグループに参加し、その後の業務調整を進めさせていただきます。
お手数をおかけしますが、よろしく願いいたします。

「●● ●●」には送り先企業の代表者名が記載されている

●● ●●

以上